

授業科目	作業療法総合演習Ⅱ				
担当者	辻 郁, 足立 一, 井口 知也, 掛川 泰朗, 林部 美紀, 山田 隆人, 吉田 文 (すべて実務経験者)				(オムニバス)
実務経験者の概要	辻) 作業療法士免許取得後, 医療機関, 保健行政で作業療法を実践してきた. 特に保健行政では, 身体障害, 老年期障害, 精神障害, 発達障害, 一般住民など多様な方々への作業療法を行ってきた				
学科名	作業療法学専攻	学 年	2年	総単位数	1単位
		開講時期	通年	選択・必修	必修

## ■ 内 容

相互関係学習システムを用いて, 学年を越えてグループで課題に取り組むことでコミュニケーションネットワークを経験し, 同時にリーダーシップ力を修得する.

特に本科目では, 積極的かつ主体的に活動を推進する役割をもつ

## ■ 到達目標

- ① リーダーシップに必要な知識と技術を一部修得できている
- ② 学年を越えた学生間の情報交換・交流が来ている
- ③ 積極的・主体的に活動を進めることができている

## ■ 授業計画

- 第1回 オリエンテーション グループ分け
- 第2回 作業療法専攻紹介媒体作成 計画
- 第3回 作業療法専攻紹介媒体作成
- 第4回 作業療法専攻紹介媒体作成
- 第5回 作業療法専攻紹介媒体相互フィードバック
- 第6回 地域の施策を知ろう1
- 第7回 地域の施策を知ろう2
- 第8回 健康増進に向けた作業療法プログラムを作成しよう 作成計画
- 第9回 健康増進に向けた作業療法プログラムを作成しよう
- 第10回 健康増進に向けた作業療法プログラムを作成しよう
- 第11回 プログラム相互評価
- 第12回 グループ別学習会1
- 第13回 グループ別学習会2
- 第14回 一斉試験
- 第15回 試験見直し

## ■ 評価方法

毎回提出されるレポート 100%、公欠以外の欠席は1回につき5点減点

## ■ 授業時間外の学習 (予習・復習等) について

時間内に達成できなかった内容を完成させる  
指摘された重要事項を復習する  
次回の課題遂行に必要な情報を収集し, 資料等の準備を行う

## ■ 教科書

書 名: 不要

## ■ 参考図書

## ■ 留意事項

学年を越えたグループ学習であることを念頭に置き、チームビルディング 授業時間外の学習は設定してあるが、可能な限り時間内に達成させ、課題が生じる場合は、具体的な課題内容と達成時期を明確にしておく

## ■ 講義受講にあたって

各回の授業で何をするのかを十分把握した上で物品や設備、テキストなど十分な準備をすること